冬京

作詞·作曲/伊勢正三

```
CM7/D/Em/Em/Am7/Bm7/Em/Em/
```

CM7 D Bm7 /Bm7/ ぼくの部屋の 夕暮れは Am7 CM7 Am D Bm7 /Bm7/ 君が去った ドアの方から始まる CM7 D Em D Bm Em あの頃 ぼくと そして君の夢は Am7 Bm7 Em /Em/ 同じものだと 思っていた CM7 D CM7 Bm7 ぼくの胸に 顔をうずめて Am7 D Em CM7 潮の香りがすると 故郷のない君だから Am7 Em わかるのだろう

CM7/D/Em/Em/Am7/Bm7/Em/Em/

CM7 D Bm7 /Bm7/ あの頃ぼくは 何のために Am7 CM7 Am D Bm7 /Bm7/ 君と 同じ 朝をむかえてたんだろう CM7 D Em D Bm Em 赤い 電車は 止まらないほどの Am7 Bm7 Em /Em/ その小さな駅の 見える部屋で CM7 D CM7 Bm7 階段のぼる ぼくの足音 Am7 D Em CM7 響き始めたとき 読みかけの本にしおりを Am7 Em /Em/ はさむ人もいない

CM7 D CM7 Bm7 こんな淋しさ それも東京 Am7 D Em CM7 Bm7 そして生きていくため 暖かい愛がなければ (なくては) Am7 Em / (N.C) / 冬は越せはしない

CM7/D/Em/Em/Am7/Bm7/Em/Em/

Fade Out



JASRAC 許諾番号 N-Y00000100